

一般県道北上和賀線小田中工区が完成しました！ ～地域間交流の促進や観光振興に寄与することが期待されます～

県南広域振興局土木部 花巻土木センター

北上市和賀町煤孫～山口地内において、岩手県が平成25年度から整備を進めてきた「一般県道北上和賀線小田中工区」が令和8年3月に完成しました。

当該路線は、地域の方々の通勤・通学や観光拠点へのアクセス道路としての役割を担うほか、秋田自動車道や一般国道107号と並行していることから、代替路線としての機能も有していますが、当該区間は、幅員が狭く、歩道が設置されていないことから、車両の円滑な交通や歩行者の安全な通行が課題となっていました。

本事業により、車道の拡幅と線形改良、歩道の整備を行ったことから、地域間交流の促進や観光振興に寄与することが期待されます。



【事業概要】 計画延長：1,860m	計画幅員：6.0 (11.5) m 片側歩道
事業期間：平成25年度～令和7年度	総事業費：約16億円
整備効果：大型車のすれ違い困難の解消、歩行者の安全性や快適性の向上など	



【整備前】大型車のはみ出し



【整備前】歩行者（カート）の通行が危険



完成区間の状況 令和7年10月29日 ドローン撮影

工事完成報告会を開催！

工事の完成に先立ち、**令和7年12月13日***には、地元の上煤孫公民館において、地権者の皆さんや沿線にお住まいの方々を対象とした**工事完成報告会を開催**しました。

※ 工事完成報告会の開催をご案内した時点では、令和7年12月中の完成を見込んでいましたが、降雪が早かったことや気温が低い日が続いたことから、工事の完成は令和8年3月となりました。

当日は、花巻土木センター所長から、貴重な土地を提供いただいた地権者の皆さんや、工事期間中の度重なる交通規制等の中、事業にご協力いただいた沿線住民の皆さんに感謝を伝えました。

その後、道路整備課長から工事経過報告を行い、工事の受注者である株式会社小田島組と株式会社佐藤組（いずれも北上市）から、参加者の皆さんに記念品が配布されました。



主催者挨拶



工事経過報告